

お客様各位

株式会社セゾン情報システムズ

HULFT 事業部

Office 365 の TLS 1.0、1.1 暗号化による接続の
無効化に関する弊社製品への影響について

Microsoft 社から、2018 年 10 月 31 日に TLS 1.0、1.1 暗号化による Office 365 への接続を無効化し、TLS 1.2 での接続を必須とする旨の告知がありました。
上記に伴い、弊社製品に対する影響についてご案内いたします。

－ 記 －

1. 内容

2018 年 10 月 31 日に TLS 1.0、1.1 暗号化による Office 365 への接続が無効化となり、TLS 1.2 での接続に限定されます。そのため、TLS 1.0、1.1 暗号化方式で Office 365 への接続が行えなくなります。

2. 調査状況

上記について、弊社製品における影響と対応についてご案内いたします。

＜弊社製品 調査状況 - 2018 年 6 月 29 日 9:00 時点＞

製品名	調査状況
HULFT	影響はありません。 メール機能に対応しているが、TLS をサポートしていない、Office 365 への接続をサポートしていないため。
HULFT8 Script Option	影響があります。 HULFT8 Script のメール送信機能は TLS 1.2 に対応していないため、メールサーバに Office 365 を使用したメールの送信ができなくなります。 TLS 1.2 に対応したエンハンスパッチを 2018 年 8 月上旬にリリースを予定しています。メールアダプタをご利用のお客様、また、今後ご利用を検討されているお客様はエンハンスパッチの適用をご検討ください。 ・エンハンスパッチの提供方法について エンハンスパッチは myHULFT からの提供になります。エンハンスパッチをご希望のお客様は、myHULFT よりダウンロードを行ってください。

DataSpiderServista	影響があります。 TLS 1.2 に対応したメールアダプタを DataSpiderServista Ver. 4.1 SP4 にて 2018 年 7 月 4 日にリリースを予定しています。メールアダプタをご利用のお客様、また、今後ご利用を検討されているお客様は上記リリース後に適用をお願いします。 ・メールアダプタの対応の詳細については以下の URL をご覧ください。 https://www.hulft.com/download_file/12651
PIMSYNC	影響があります。 ただし、PIMSYNC Ver. 2.2 は TLS 1.2 に対応済のため、TLS 1.0、1.1 無効化の影響を受けません。 PIMSYNC の Microsoft Office 365 Exchange Online アダプタは TLS 1.2 に未対応のため、Office 365 への接続ができなくなります。 TLS 1.2 で Office 365 Exchange Online に接続するパッチをリリースしたので、Microsoft Office 365 Exchange Online アダプタをご利用のお客様、今後ご利用を検討されているお客様はパッチの適用をご検討ください。 ・パッチの詳細については以下の URL をご覧ください。 https://www.hulft.com/download_file/12300
HULFT IoT	影響はありません。 メール機能に対応しているが、TLS をサポートしていない、Office 365 への接続をサポートしていないため。
HULFT-HUB	影響はありません。 メール機能が存在しないため。
HULFT-DataMagic (Ver. 1, 2) DataMagic (Ver. 3)	影響はありません。 メール機能が存在しないため。
HULFT クラウド (Ver. 1) HULFT-WebFT (Ver. 2) HULFT-WebFileTransfer (Ver. 3)	影響はありません。 メール機能に対応しているが、Office 365 の暗号化プロトコル (STARTTLS) をサポートしていないため。
HULFT-WebConnect	影響はありません。 メール機能に対応しており、Office 365 に対応しているため。 (TLS 1.2 に対応済み)
HDC-EDI Suite	<HDC-EDI Base> 影響はありません。 メール機能に対応しているが、Office 365 の暗号化プロトコル (STARTTLS) をサポートしていないため。 <HDC-EDI Manager> 影響はありません。 メール機能が存在しないため。
Thunderbus	影響はありません。 メール機能が存在しないため。
iDIVO	影響はありません。 メール機能に対応しているが、Office 365 の暗号化プロトコル

	(STARTTLS) をサポートしていないため。
SIGNALert	影響はありません。 メール機能に対応しているが、 TLS をサポートしていなく、 Office 365 への接続をサポートしていないため。

3. 補足

TLS 1.0、1.1 暗号化による Office 365 への接続の無効化につきましては、Microsoft 社の以下の URL に告知がございます。

<https://support.microsoft.com/ja-jp/help/4057306/preparing-for-tls-1-2-in-office-365>

以上

【改訂履歴】

2018 年 6 月 29 日	初版作成
2018 年 6 月 29 日	下記製品の調査状況を更新しました。 HULFT8 Script Option DataSpiderServista PIMSYNC